

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年11月24日(2005.11.24)

【公表番号】特表2001-524954(P2001-524954A)

【公表日】平成13年12月4日(2001.12.4)

【出願番号】特願平10-543114

【国際特許分類第7版】

C 0 7 D 211/60

A 6 1 K 31/445

A 6 1 K 51/00

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 25/30

A 6 1 P 25/36

// C 0 7 M 5:00

【F I】

C 0 7 D 211/60

A 6 1 K 31/445

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 25/30

A 6 1 P 25/36

A 6 1 K 49/02 A

C 0 7 M 5:00

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

同時に出願審査請求書あり

手続補正書

平成17年4月7日



特許庁長官 殿

1. 事件の表示

特願平10-543114号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

方 式 査 査



住 所 アメリカ合衆国 ワシントン ディーシー 20057

ボックス 571246 エヌダブリュ

サーティーセヴンス アンド オー ストリート

名 称 ジョージタウン ユニヴァーシティー

3. 代 理 人

識別番号 ~~100073184~~

住 所 神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3

新横浜KSビル 7階 柳田国際特許事務所



7318 氏 名 柳田 征史

4. 補正命令の日付 な し



5. 補正の対象

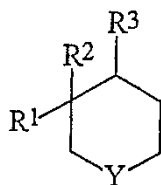
出願翻訳文の「請求の範囲」の欄

6. 補正の内容

- (1) 請求の範囲を別紙の通りに補正する。

請 求 の 範 囲

1. 化学式 (I) の化合物 :



(I)

であって、ここで、

Yが NR^6 、 $-\text{C}(\text{R}^4)(\text{R}^5)-$ 、または $-\text{O}-$ であり；

R^1 が $-\text{C}(=\text{O})\text{OR}_a$ 、シアノ、 (C_1-C_6) アルキル、 (C_1-C_6) アルカノイル、 (C_2-C_6) アルケニル、 (C_2-C_6) アルキニル、またはWにより3の位置で必要に応じて置換された1, 2, 4-オキサジアゾール-5-イルであり、ここで、いずれの (C_1-C_6) アルキル、 (C_1-C_6) アルカノイル、 (C_2-C_6) アルケニル、 (C_2-C_6) アルキニルが1, 2または3 Zにより必要に応じて置換されていてもよく、ここで、各々のZが独立して、ニトロ、シアノ、 (C_1-C_6) アルコキシ、 (C_2-C_6) アシルオキシ、 $\text{C}(=\text{O})\text{OR}_b$ 、 $\text{C}(=\text{O})\text{NR}_c\text{R}_d$ 、または $\text{S}(=\text{O})_n\text{R}_e$ であり；そして、 R^3 が $(\text{C}_6-\text{C}_{10})$ アリール、5-10員のヘテロアリール、 $(\text{C}_6-\text{C}_{10})$ アリール (C_1-C_6) アルキル、5-10員のヘテロアリール (C_1-C_6) アルキル、 $(\text{C}_6-\text{C}_{10})$ アリールカルボニル、または5-10員のヘテロアリールカルボニル、ここで、いずれのアリールまたはヘテロアリール置換基が1, 2または3 Zにより炭素上で必要に応じて置換されていてもよい；

もしくは、

R^1 が $-\text{CH}_2-$ 、または $-\text{CH}_2\text{CH}_2-$ であり、ここで、 R^1 が R^3 のオルト位置で炭素に結合されており；そして R^3 が $(\text{C}_6-\text{C}_{10})$ アリール、または5-10員のヘテロアリールであり；

R^2 が水素または (C_1-C_6) アルキルであり；

R^4 および R^5 が独立して (C_1-C_6) アルキルであり；

R^6 が水素、 (C_1-C_6) アルキル、 (C_1-C_6) アルカノイル、またはS
(O) $_2R_h$ であり；

n が0，1または2であり；

Wが、1，2または3 Zにより必要に応じて置換された、 (C_1-C_6) アルキル、またはフェニルであり；

R_a から R_g が独立して水素または (C_1-C_6) アルキルであり；そして

R_h がH、 (C_1-C_4) アルキル、またはフェニル；もしくは薬学的に受け入れられるそれらの塩であり； R^3 がフェニルではないとすると、 R^1 がメトキシカルボニルまたはアセトキシメチルであり、 R^2 が水素であり、Yが NR^6 であり、 R^6 がメチルであることを特徴とする化合物。